

史跡狭山池

保存活用計画書



2017

大阪狭山市教育委員会

史跡狭山池

保存活用計画書

平成 30 年 3 月  
大阪狭山市教育委員会



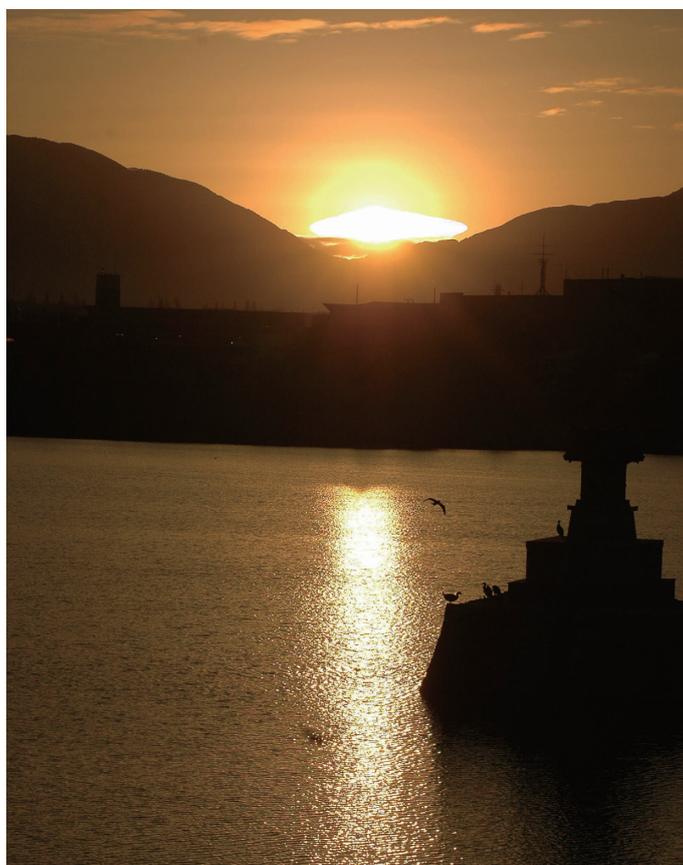
口絵1 狭山池航空写真 平成24年〔2012〕9月撮影



口絵2 現在の狭山池四季<春>



口絵3 現在の狭山池四季<夏>



口絵4 現在の狭山池四季〈秋〉

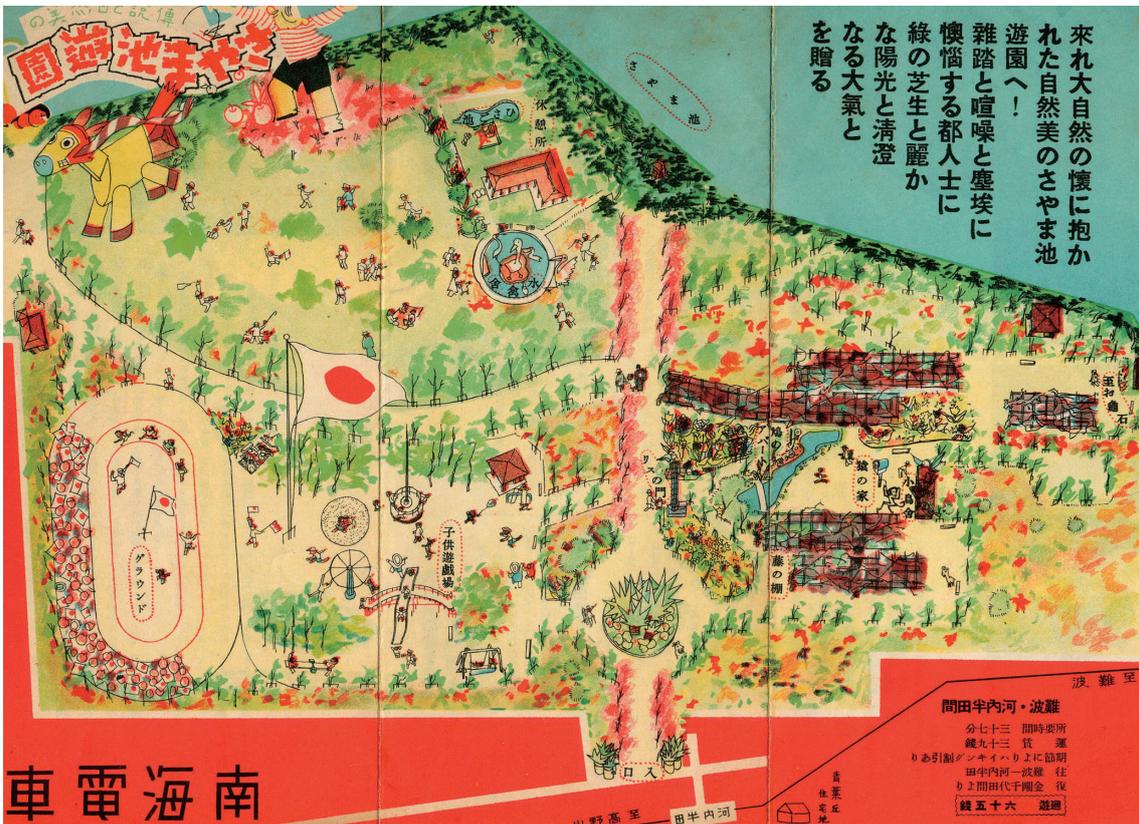


口絵5 現在の狭山池四季〈冬〉



口絵6 大正・昭和における狭山池の改修工事

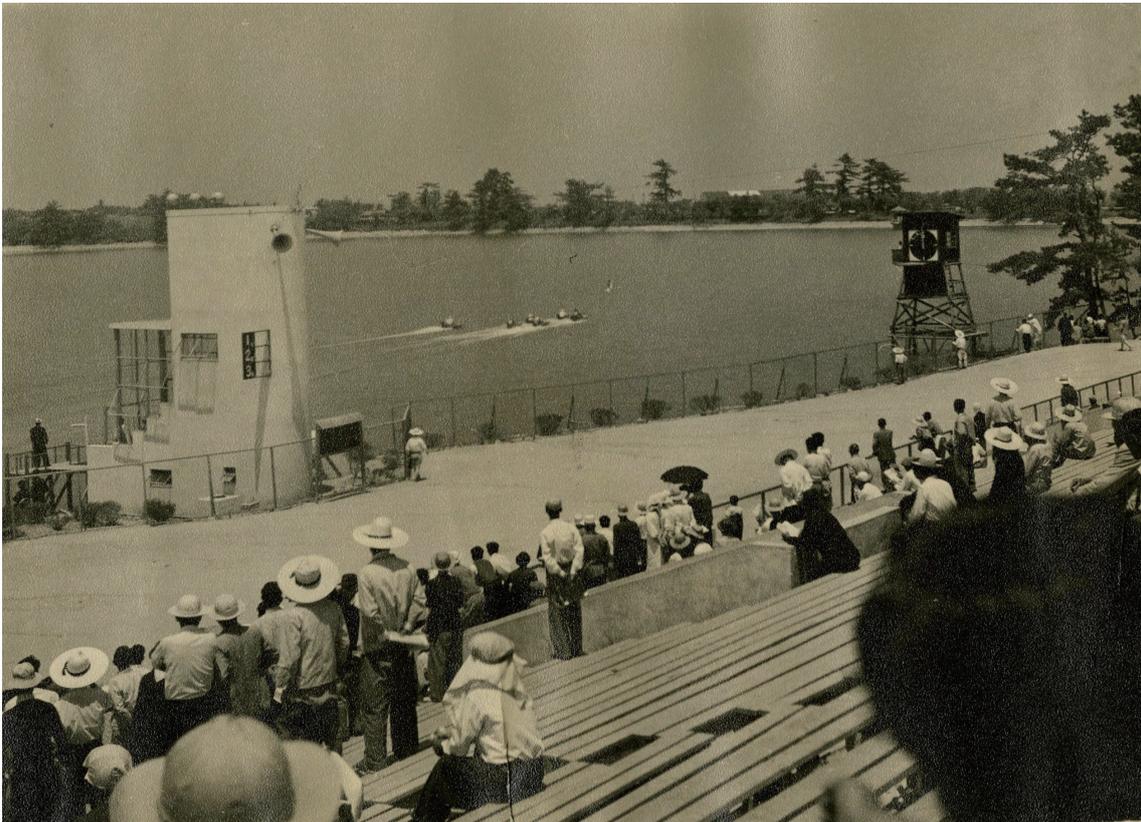
iv



口絵7 戦前のさやま池遊園のパンフレット



口絵8 池北西部の西除川にかかっていた橋



口絵9 昭和27年(1952)頃の狭山池



口絵 10 平成の改修前 昭和 62 年 (1987) 頃の狭山池



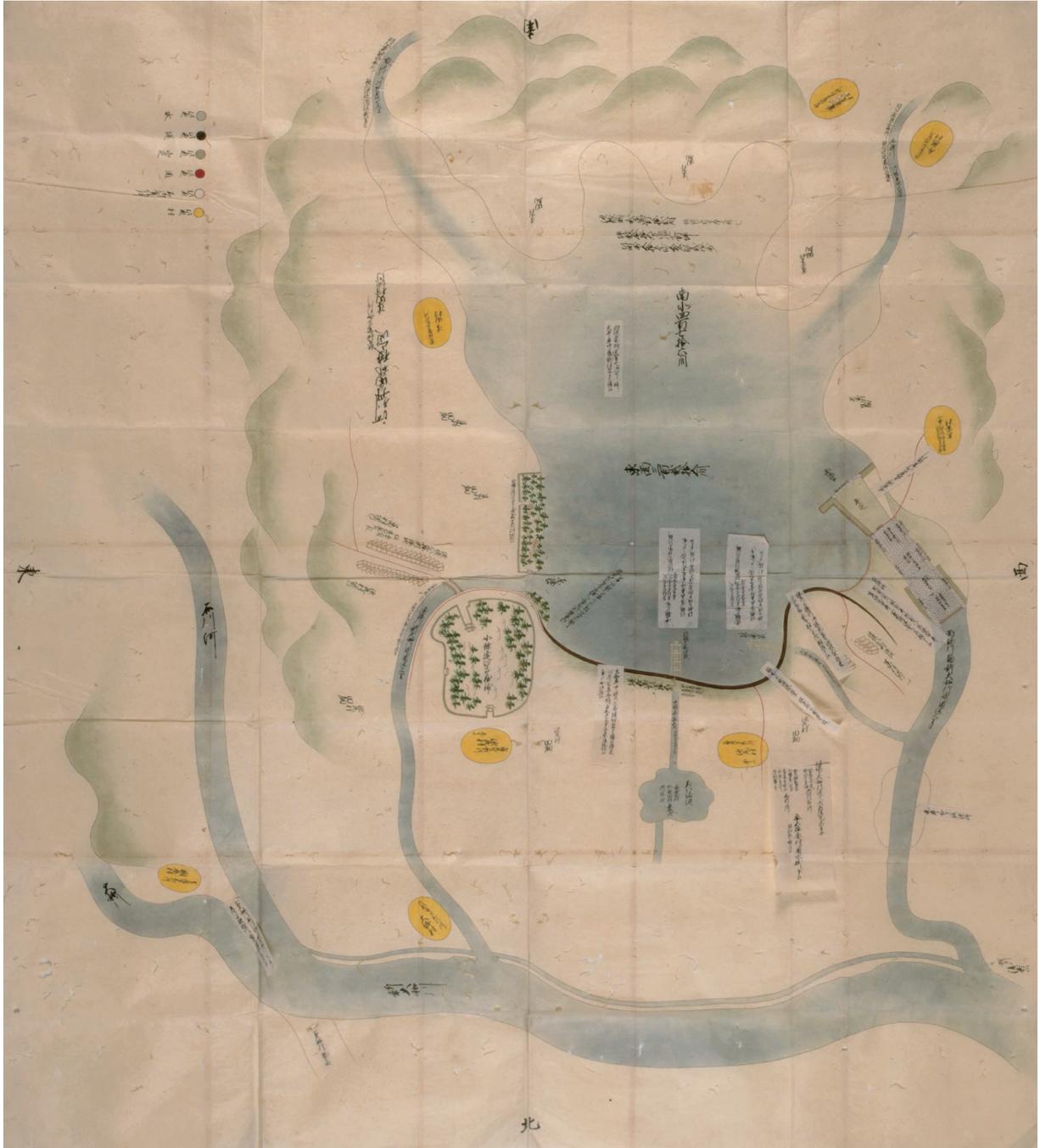
口絵 11 平成の改修中の狭山池 下層・上層東樋の出土状況



口絵 12 平成の改修中の狭山池



口絵 13 平成の改修中の狭山池の取水塔



口絵 14 河洲丹南郡狭山池絵図 享保5年(1720) 池守田中家文書



## 例言

1. 本報告書は、大阪府大阪狭山市に所在する国指定史跡狭山池の保存活用計画書である。
2. 保存活用計画書策定事業は、大阪狭山市教育委員会教育部歴史文化グループが事務局となり、平成 28年・29年度に、国宝重要文化財等保存整備費補助金の交付を受けて実施した。
3. 本計画は「大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会」の指導をもとにまとめた。  
また、計画策定には、多くの方々から指導・助言を受けた。この場をお借りして感謝を申し上げる。  
なお、指導助言をいただいたの方々のお名前は、159頁に一覧を掲載した。
4. 社会状況等の各種調査については、  
植物相調査 大阪府立大学生命環境科学研究科 藤原宣夫教授研究室 藤原宣夫教授  
生物調査 大阪府立大学生命環境科学研究科 平井規央准教授 上田昇平助教  
環境動物昆虫学研究グループ研究室 構成要素・気象状況・社会状況調査 株式会社オオバ  
に委託し、報告書の提出を受け、本計画に反映させた。
5. 本計画の内容は、将来の社会情勢や史跡環境等の変化により変更する場合がある。

## 凡例

1. 本書内で使用している史跡狭山池内の構成要素の名称については、現在の狭山池ダムで使用している名称を用い、適宜( )にて歴史的な背景を持つ名称を付加した。
2. 標高については、T.P.値(東京湾平均海面値)を用い、O.P.値(大阪湾最低潮位)を使用している場合は明記している。T.P.値とO.P.値の変換は、 $O.P.値 = T.P.値 + 1.30m$ とした。

### 口絵一覧

- 口絵1 狭山池航空写真 平成 24年(2012) 9月撮影
- 口絵2 現在の狭山池四季<春>      口絵3 現在の狭山池四季<夏>
- 口絵4 現在の狭山池四季<秋>      口絵5 現在の狭山池四季<冬>
- 口絵6 大正・昭和における狭山池の改修工事
- 口絵7 戦前のさやま池遊園のパフレット
- 口絵8 池北西部の西除川にかかっていた橋
- 口絵9 昭和 27年(1952) 頃の狭山池
- 口絵10 平成の改修前 昭和 62年(1987) 頃の狭山池
- 口絵11 平成の改修中の狭山池 下層・上層東樋の出土状況
- 口絵12 平成の改修中の狭山池
- 口絵13 平成の改修中の狭山池の取水塔
- 口絵14 河洲丹南郡狭山池絵図 享保 5年(1720) (池守田中家文書)
- 口絵15 池守田中家文書 狭山池関連文書と池守の印

## はじめに

---

大阪狭山市の誇りである狭山池は、平成 27 年（2015）の春、国の史跡指定を受けました。「農は天下の大本也」として灌漑を目的に飛鳥時代に築造された狭山池が、1400 年の永い生命を維持し、現在に至るのは先人たちのたゆまない努力によるものです。その歴史と価値が認められて、史跡として国の保護を受けることになりました。

狭山池は、度重なる改修でその都度姿を変えてきましたが、池の持つ灌漑と治水の機能は、1400 年間変わることなく維持され今日に至ります。そして、今を生きる私たちは、先人と同じように狭山池から多くの恩恵を受けることができます。

本計画書は、史跡としての狭山池の価値を明らかにし、その保存と活用についてまとめたものです。文化財としての国の史跡狭山池を、未来に伝えることを目的として計画しました。本計画が、多くの方々に守られてきた狭山池を、未来に伝える一助となるよう努めてまいります。

最後になりましたが、本計画策定にあたり、ご指導、ご協力いただきました関係各位に深く感謝の意を表しますとともに、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 30 年（2018） 3 月 31 日

大阪狭山市教育委員会  
教育長 長谷 雄二

---

## はじめに

「狭山池」は平成 27 年 (2015)、国指定史跡となった。指定説明文では、次のようにその特性を説明している。

- (1) 飛鳥時代に築造された灌漑用の溜池である。
- (2) 『日本書紀』崇神紀、『古事記』垂仁天皇記に築造を伝えるが、確実な記事は奈良時代以降である。
- (3) 天平 3 年 (731) に僧行基が狭山池院・尼院を造り(『行基年譜』)、天平宝字 6 年 (762) には狭山池が決壊し、延べ 8 万 3 千人が動員されて修造された(『続日本紀』)。
- (4) 鎌倉時代初頭には、僧重源による改修が、慶長 13 年 (1608) に豊臣秀頼(奉行片桐且元)による改修が行われた。
- (5) 江戸時代における管理や改修は池守であった、『田中家文書』に詳しい。
- (6) 狭山池は近代以後も継続して利用され、大正末年―昭和初年、昭和 63 年―平成 14 年の二度にわたっての改修を経て、現在に至っている。
- (7) 大正末年―昭和初年の改修時には、考古学者末永雅雄による調査が行われ、中樋放水部から重源による改修時に転用された石棺が出土した。
- (8) 昭和 63 年―平成 14 年の改修に際しては、総合的な学術調査が行われた。その際北堤の下層には、敷葉工法による飛鳥時代および奈良時代の堤が遺存し、堤の断面層序と出土木樋および文献との対比から回収の履歴が判明した。
- (9) 下層木樋(コウヤマキ材)は年輪年代によって推古天皇 24 年 (616) の伐採であることも判明し、狭山池築造年代が飛鳥時代に遡ることが判明した。
- (10) 行基改修時、天平宝字改修時の盛り土の遺存も確認され、規模の変遷も判明した。
- (11) 江戸時代の中樋に使用されていた石材の中から、重源狭山池改修碑が出土し、重源の改修が建仁 2 年 (1202) であることが確認された。
- (12) 慶長の改修では西樋・中樋・東樋が新設され、西除の作り変え、東除の新設、北堤のかさ上げなどが行われて、大正時代まで補修を繰り返しつつ使用された。
- (13) 飛鳥時代から鎌倉時代の堤の盛り土は保存され、出土した飛鳥時代・奈良時代の木樋、江戸時代の東樋・中樋・西樋・重源狭山池改修碑は平成 26 年に重要文化財に指定された。
- (14) 狭山池は今日に至るまで利用されてきた灌漑用溜め池であり、我が国における古代以来の土木技術の歴史を理解するうえで重要である。

本『史跡狭山池 保存活用計画書』は、以上のような「史跡狭山池」について、その保存と活用に向けての、基本的な考え方と方向性を定めるものである。

平成 30 年 (2018) 3 月 31 日

大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会  
委員長 金田 章裕

# 史跡狭山池保存活用計画書

## 第1章

### 史跡狭山池保存活用計画策定の経緯と目的

第1節 計画策定に至る背景と目的	03
1. 保存活用計画策定の背景	03
2. 保存活用計画における史跡狭山池の本質的価値	04
3. 保存活用計画の目的	06
第2節 計画の対象範囲	07
1. 史跡狭山池の位置	07
2. 計画の対象について	08
第3節 計画策定の経緯と計画の実施	08
1. 大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会設置の経緯	08
(1) 大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会 規則	10
(2) 大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会作業部会設置要綱	11
(3) 大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会 委員名簿	12
2. 計画策定の経緯	12
3. 計画の実施	15
第4節 他計画との関係	16
1. 関係法令	16
2. 関係計画	19

## 第2章

### 史跡狭山池の概要

第1節 史跡狭山池の指定状況	23
1. 指定状況	23
(1) 指定に至る経緯	23
(2) 指定告示	23
(3) 指定説明文とその範囲	24
2. 調査の実績	25
(1) 文化財調査の実績	25
(2) 関連文化財の指定状況	27
A. 国指定重要文化財	27
B. 大阪府指定文化財	28
C. 大阪狭山市指定文化財	28
3. 指定地の状況	30
(1) 土地等の所有について	30
(2) 管理者について	30
(3) 公有化の経緯	31

<b>第2節 史跡狭山池の環境</b> .....	32
<b>1. 自然的環境</b> .....	32
(1) 位置と地形 .....	32
(2) 狭山池と周辺の景観 .....	34
(3) 生物環境 .....	34
<b>A. 動物調査</b> .....	34
1) 調査地 .....	35
2) 調査方法 .....	35
3) 水質調査 .....	35
4) 水生動物 .....	35
5) 陸上動物 .....	36
6) 鳥類 .....	37
7) 引用・参考文献 .....	37
<b>B-1 植物相調査</b> .....	38
1) 調査方法 .....	38
2) 結果 .....	38
<b>B-2 植栽木調査</b> .....	40
1) 調査方法 .....	40
2) 結果 .....	40
<b>B-3 植生調査</b> .....	41
1) 調査方法 .....	41
2) 結果 .....	41
<b>2. 歴史的環境</b> .....	42
(1) 狭山池と周辺の歴史環境 .....	42
<b>A. 築造以前</b> .....	42
<b>B. 築造</b> .....	42
<b>C. 古代・中世</b> .....	43
<b>D. 近世</b> .....	43
<b>E. 近現代</b> .....	44
(2) 景観の歴史的変遷 .....	45
<b>A. 築造</b> .....	45
<b>B. 古代</b> .....	45
<b>C. 中世</b> .....	46
<b>D. 近世</b> .....	47
<b>E. 近現代</b> .....	47
<b>3. 史跡狭山池の景観の現状</b> .....	48
<b>4. 社会的環境</b> .....	54
(1) 交通アクセス .....	54
(2) 利用状況 .....	54
(3) 気象環境 .....	55

第3節 狭山池ダムの整備実績と管理状況	58
1. 狭山池の灌漑施設と灌漑用水の管理	58
(1) 用水管理の歴史	58
(2) 近世の施設管理	60
(3) 近現代の施設管理	60
(4) 現在の用水管理	61
2. 平成のダム化工事概要	61
3. 狭山池公園の整備と管理	62
4. 狭山池ダムの管理運営	62

## 第3章

## 史跡狭山池の本質的価値

第1節 史跡狭山池の本質的価値—狭山池特有の価値—	69
第2節 史跡狭山池の構成要素	71
1. 史跡狭山池の構成要素の分類	72
(1) 狭山池特有の価値を構成する諸要素	72
(2) その他の諸要素	73
2. 狭山池特有の価値を構成する諸要素	76
(1) 史跡狭山池にあって現代まで続く、歴史的背景を持つ 機能的要素	76
A. 北堤（堤機能） B. 西除常用洪水吐 C. 東除常用洪水吐	
D. 非常用洪水吐 E. 取水塔（第一取水塔） F. 第二取水施設	
G. 南堤（岸機能） H. 東堤（岸機能） I. 西堤（岸機能） J. 水	
(2) 狭山池と一体となって歴史的・機能的・文化的価値を 構成する諸要素	79
K. 竜神祠 L. 桜・松 M. 橋	
N. 西除川 O. 東除川 P. 太満池（狭山下池）	
Q. 副池（第二狭山池） R. 狭山池土地改良区施設	
S. 池守田中家住宅 T. 狭山池受益溜め池群 U. 狭山池用水路網	
(3) 狭山池の歴史的価値・機能的価値の説明に不可欠な動産資料	82
イ. 上層東樋 ロ. 下層東樋 ハ. 重源狭山池改修碑 ニ. 北堤 堤体断面	
ホ. 西樋 ヘ. 中樋 ト. 石棺 チ. 狭山池1号窯出土須恵器	
リ. 池守田中家文書 ヌ. 狭山池土地改良区所有文書	
ル. 狭山池関連文書群 ヲ. 狭山池関連資料 ウ. 敷葉遺構	
3. その他の諸要素	86
(1) 狭山池の歴史的価値・文化的価値の説明を補完する要素	
A. 大阪府史跡名勝記念碑・史跡狭山池記念碑	
B. 狭山池5号窯および出土須恵器 C. 竜神の鳥居 D. 高野街道	
E. 狭山藩陣屋跡 F. 池尻城跡 G. 狭山堤神社	

- (2) 現在の狭山池の機能を維持するために必要な要素及び便益施設…… 88  
 H. 大阪府立狭山池博物館(建物) I. ダム管理棟  
 J. 水質保全装置 K. 洪水対策用監視カメラ L. スロープ  
 M. 網場(あば) N. 沈砂池 O. 転落防止柵 P. 銘板・案内板  
 Q. 園路(周遊路) R. 説明板 S. 植栽 T. ベンチ U. 公衆便所  
 V. 照明灯 W. 野鳥観察スペース X. 駐車場 Y. 四阿 Z. 倉庫  
 a. 境界フェンス b. 車止め c. 監視カメラ・放送設備
- (3) 周辺の環境を構成する要素…………… 92  
 d. さやか公園 e. 副池オアシス公園
- (4) 保護に有効でない要素…………… 92

## 第4章

## 史跡狭山池の現状と課題

- 第1節 保存(保存管理)…………… 96  
 第2節 活用…………… 97  
 第3節 整備…………… 98  
 第4節 運営・体制の整備…………… 98

## 第5章

## 史跡狭山池の保存活用に関する基本方針

- 第1節 史跡狭山池保存活用の大綱…………… 101

## 第6章

## 史跡狭山池の保存

- 第1節 保存の方向性…………… 105
1. 狭山池特有の価値を構成する諸要素…………… 105
    - (1) 史跡狭山池にあって現代まで続く、歴史的背景を持つ機能的要素… 105
    - (2) 狭山池と一体となって、歴史的・機能的・文化的価値…………… 106  
を構成する諸要素
    - (3) 狭山池の歴史的価値・機能的価値の説明に不可欠な動産資料… 106
  2. その他の諸要素…………… 107
    - (1) 狭山池の歴史的価値・文化的価値の説明を補完する諸要素… 107
    - (2) 現在の狭山池の機能を維持するために必要な要素及び便益施設… 107
    - (3) 周辺の環境を構成する要素…………… 107
    - (4) 保護に有効でない要素…………… 107
- 第2節 保存の具体的な方法…………… 108
1. 現状変更の取り扱い方針と基準…………… 108
  2. 法令等による規定…………… 113
    - (1) 適用の範囲と現状変更等の許可申請の対象となる行為…………… 113

3. 現状変更等の手続き	113
(1) 現状変更等の申請	113
4. 現状変更のプロセス	114
(1) 申請	114
(2) 着工	115
(3) 原状回復	115
(4) 報告	115
5. 許可不要行為	121
<b>第3節 史跡狭山池と周辺環境</b>	122
1. 史跡狭山池の周辺環境	122
(1) 周辺環境等の範囲	122
(2) 史跡狭山池の周辺環境の課題	123
(3) 周辺環境の保存の基本方針	123
2. 追加指定と公有化	123

## 第7章

## 史跡狭山池の活用

第1節 活用の方向性	127
第2節 活用の方法	127

## 第8章

## 史跡狭山池の整備

第1節 整備の方向性	133
第2節 整備の方法	133

## 第9章

## 史跡狭山池の管理・運営及び体制整備

第1節 管理・運営及び体制整備の方向性	139
第2節 管理・運営及び体制整備	139

## 第10章

## 史跡狭山池保存活用計画の実施・経過と今後の方針

第1節 計画実施の方針	143
第2節 経過観察の方針	143

付属  
資料

.....	147
-------	-----